

管理職は「罰ゲーム」??

～自治体経営の視点から管理職・監督者の意味を問い直す～

カリキュラム

1. 【市長講話①】多角的な視点で物事を見よう！
2. 個人リフレクション&ミニ対話(グループ)
3. 【市長講話②】管理・監督職の意味を考える
4. ミニ対話(グループ)&全体共有
5. クロストーク&質疑

概 要

人口減少や行政課題の複雑・多様化が進む中、管理・監督職には組織全体を見据えたマネジメントが求められています。本研修では、現役市長の実践事例を通して自治体経営や意思決定の視点を学ぶとともに、管理・監督職としての役割や責任を改めて整理します。さらに、受講者同士の対話を通じて多様な視点に触れ、自身のマネジメントやリーダーシップを振り返り、組織運営や人材育成、日々の業務や職場づくりに活かせる実践的な視点を養います。

研修情報

- 日 程： 令和8年10月5日(月) 13:00～16:05 【半日】
- 対象者： ・管理・監督職(係長級以上の職員)
・改めて自治体経営や管理・監督職としての役割を考えてみたい職員
・部下との関わり方や組織づくりに悩みを感じている職員
- 形 式： グループ
- 研修室： 中研修室

時間割

講 師

1 日 目	13:00 ～ 16:00	講義	古賀市長 田辺一城 氏
	16:00 ～ 16:05	事務連絡・アンケート	